教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	ソフトウェア技術	2	3	情報システム科

科目の概要	ソフトウェアの知識やセキュリティ対策技術を学習する（２年次の続き）			
学習目標	コンピュータの運用・活用するために必要となるソフトウェア、オペレーティングシステムや情報システムのセキュリティに関する知識と技術を習得し、実際に活用する能力と態度を育て、具体的にはオペレーティングシステムの機能と役割について理解し、オペレーティングシステムのインストールおよび基礎的な運用と管理が行える。情報セキュリティの基礎知識と暗号技術、情報に関する法規も学習する。			
教科書	ソフトウェア技術　新訂版　実教出版			
副教材等				
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	ソフトウェアに興味・関心を持ち、ＯＳをはじめとするいろいろな種類のソフトウェアについて学習する意欲を持ち、実際にそれらのソフトウェアを活用しようとする態度を身につけている。	ソフトウェアの運用や情報セキュリティについて、諸問題の解決について思考を深め、どのように利用すればよいかを判断し、適切な処理を行える。	ソフトウェアの特性を活かし、コンピュータや携帯端末などを利用し、安全に情報を収集し、活用する技能を身につけ、ネットワークセキュリティに関する知識を習得し、セキュリティ対策を講じることが出来る。	社会における情報技術の進展と情報における役割を理解し、それに伴うソフトウェアの意義について理解しているか。
評価の方法	評価の観点で示した項目をもとに４観点で総合的に評価します。			
担当者より（注意事項等）	２年時に学習したソフトウェア技術やハードウェア技術と関連を持ち、継承発展させる。			

◎年間学習計画

学習内容	４月	５月	６月	７月	９月	10月	11月	12月	１月	２月
インストールと環境整備	○									
小規模ネットワークの編成		○	○							
セキュリティ管理			○	○						
障害管理					○					
情報セキュリティの基礎					○					
情報セキュリティ技術						○				
情報に関する法規							○			
ソフトウェアパッケージ							○			
アプリケーションパッケージ								○	○	
情報の収集と活用										○